生徒心得

広尾中の全ての生徒が、安心して気持ち良く学校生活が送れるように、お互いに次の点について配慮しながら生活しましょう。

学校生活について	
1 準備	①前日までに授業の準備をする。(持ち物・宿題・提出物等) ②服装や身だしなみを確認する。
半用	①決められた通学路を通り、交通安全に十分に配慮して(歩道を歩き、横断歩道を渡る。)登校する。
	一角転車通学は禁止とする。
	② 8時 25 分の予鈴までに登校し、着席する。 8時 30 分の本鈴で出欠確認をする。
2	③欠席や遅刻をする場合には、保護者の方が <u>7時 45 分から8時 10 分の間に学校に連絡</u> をする。
沯	(当日の8時10分までに Home&School を利用して欠席・遅刻・早退の連絡も可能。)
登 校	または、保護者の方が届けを書いた生徒手帳を友人または兄弟姉妹に渡し、担任に提出する。
	④8時 30 分から 40 分までの朝学活の時間に登校できなかった場合は、職員室に行って報告し、
	<u>「遅刻届」を受け取り、授業担当の先生に提出</u> する。
	⑤万が一貴重品を持ってきた場合は、 朝学活までに 担任の先生に預け、帰りの学活後に受け取る。 ①授業の道具、宿題など忘れ物がないようにする。他の生徒の物を勝手に触らない。持ち出さない。
	○授業の追兵、信題などぶれ物がないようにする。他の主旋の物を勝手に触らない。持ち山さない。 ②余裕をもって授業準備(教科書やノート等の準備等)や教室移動を行い、チャイム 着席 を守る。
	・教室移動は他の授業に配慮し、静かに行う。廊下は歩く。
	教室移動時は、次の階段を原則使用する。
3	1年生:1階⇔4階 中央階段 東
捋	┃
授 業	
• 数	3階⇔4階 西階段
室	┃ 3年生:1階⇔2階 東階段 ┃ ァーベ ▶
• 教室移動	2階⇔3階 中央階段 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
■	3階⇔4階 西階段
	③授業開始・終了の挨拶をしっかりとする。
	④授業は集中して取り組み、全員が集中できるよう落ち着いた学習環境をつくる。
	⑤学校に置いていく物は全てロッカーへ入れ、下校時は机の中を空にする。
	①下校時刻を守る。最終下校時刻(門を出る時刻)は次のとおりである。 <u>友達を待つ居残りは認めない。</u>
4	* 部活動や特別なことがない場合
下 校	┃ 18時
仪	15時 16時 2登下校時の寄り道や買い食いは禁止。
	②豆下校時の司り垣や真い良いは宗正。 ①教室を使用した場合や、学校の物を使用したときは、必ず 現状復帰 を心がける。
	②自分たちの学校を大切にする。異変に気付いたら、すぐに先生に報告をする。
	③自分のクラス以外の <u>他教室には授業時を除いて入室しない</u> 。
	④職員室に入室するときは、入室の仕方を確認し、 <u>「所属」「名前」「用件」をはっきりと述べる</u> 。
5	⑤傘を忘れた場合は、職員室にて借りる。使用後は、乾かしてから速やかに返却する。
5	⑥腕時計は必要に応じて着用しても良い。ただし、音がしないものに限る。また、紛失のないよう
その	┃ <u>自己管理をしっかりする</u> 。 ┃⑦学習に必要な物以外の不要物(漫画やゲーム、菓子類等)は持ち込まない。携帯電話·スマートフ
の他	
	先生に預け、帰りの学活に受け取る。また、校内で不要物の貸し借りは行わない。
	⑧校内外での金銭の貸し借り、やり取りは禁止とする。
	⑨SNS 広尾中ルールを基に、SNS 家庭ルールを考えて、トラブルにならないように使用する。
	⑩週休日や長期休業中に登校する場合も標準服、体育着・ジャージを着用する。また、再登校する場
	合は先生に連絡をしてから行い、標準服、体育着・ジャージを着用する。 <u>自転車通学は禁止</u> とする。

服装(身だしなみ)について 種類 下 ワイシャツ・ブラウス・ポロシャツ 夏服 ベルト、スラックス・スカート (ネクタイ・リボンは着用しなくて良い) ブレザー、ワイシャツ・ブラウス(ベスト・セーター・ 冬服 カーディガンをブレザーの下に着用しても良い) ベルト、スラックス・スカート ネクタイ・リボンは必ず着用する。 ワイシャツ・ブラウス、ベスト・セーター・カーディガン ベルト、スラックス・スカート 合い服 (ネクタイ・リボンは着用しなくて良い) 1 通年で、夏服・冬服・合い服のいずれかを着用する。 標準 ただし、式典や行事の際は、指定された標準服を着用する。 ※ ベルトは、黒・紺・茶系統の柄のないもの 服 ※ スカートの丈は、膝にかかる程度とする。 ※ ネクタイ・リボンを忘れた場合は、登校時に職員室にて借り、下校時に返却する。 ※ ベスト・セーター・カーディガンの色は、**紺・黒・グレー・白・アイボリー・茶系など**の華美でな い色に限る。無地またはワンポイントとする。 ※ 寒い場合は、防寒対策として、**冬服の上に**コートを着用してもかまわない。 色は、紺・黒・グレー・白・アイボリー・茶系などに限る。 デザインは、標準服にあったものを選ぶ。 (例)ピーコート、ダッフルコート、ダウンジャケット、ベンチコートなど。 ※ マフラーや手袋については特に指定はありません。 2 指定のかばんは特にない。市販で売られているものを使う。 か 学習道具を入れるかばんとして適したものを使う。 ば h ①登下校時は、運動靴、または革靴を履く。 3 上履きの名前を記入する位置 ②保健体育の授業時は、運動靴を履く。 靴 ③上履きは、学校指定のものを使用する。 上履ぎ 必ず名前を記入する。 ④体育館履きは上履きと兼用する。 4 式・行事のときは、くるぶしが隠れる靴下を着用する。 靴 下 5 パーマ、脱色·染色、整髪料は許可しない。髪が長く、活動の妨げになる場合はゴムやピンで束ね 頭 る。ゴムやピンは、飾りのないものを使用する。 6 ①学校指定の体育着(半袖・ハーフパンツ)、サブ体育着、必要に応じてジャージを着用する。

○分からないときは、担任の先生に相談してみましょう。

必ず、内側のタグに名前を記入する。

保健体育

服装

- 〇全ての持ち物には記名をしましょう。様々な人の物が混ざることがよくあります。
- 〇部活動に取り組むときは、部活動の決まりに従い、必要な物を揃えましょう。 入部をしてから顧問より話があります。

②忘れた場合は、職員室にて借りる。使用後は、洗濯をして、可能な限り速やかに返却する。